



なかい教育ビジョン(素案)

2026~2035

学校教育

生涯学習

We are

challengers!!



～ 目 次 ～

なかい教育ビジョン 合言葉	1
1 基本的な考え方	3
2 基本的性格	3
3 位置づけ	4
4 基本理念	4
5 これからのなかいの教育はこんなイメージ・・・	5
6 みんなで考えた中井町の教育の未来予想図は・・・	7
7 これからのなかい教育 ビジョン の概要は・・・	13
◎日本の教育をめぐる現状・課題・展望	13
◎これからのなかいの教育ビジョン	15
8 学校教育 の6つの Plan	16
Ⅰ 学びの追究 Plan ★7つの small plan	16
Ⅱ 外国籍の子どもの学び安心 Plan ★2つの small plan	17
Ⅲ 心の成長&支援 Plan ★3つの small plan	18
Ⅳ 地域とスクラム Plan ★4つの small plan	19
Ⅴ 未来の学校あり方 Plan ★1つの small plan	20
Ⅵ 教員の働き方改革の推進 Plan ★1つの small plan	20
学校教育 の進行 Plan	21
9 生涯学習 の5つの Plan	25
Ⅰ 豊かな人づくり Plan ★4つの small plan	25
Ⅱ 伝統文化継承 Plan ★2つの small plan	26
Ⅲ スポーツ振興 Plan ★2つの small plan	26
Ⅳ 読書のまち Plan ★2つの small plan	27
Ⅴ 生涯学習施設活用 Plan ★4つの small plan	28
生涯学習 の進行 Plan	29

なかい教育ビジョン 合言葉

We are challengers!!

合言葉に込めた思いは・・・

子どもたちがチャレンジ・・・なかいの未来を担うために
大人たちがチャレンジ・・・なかいの未来を託すために
町がチャレンジ・・・なかいの未来を豊かにするために

私の名前は なかいまっち！

私はいつも中井の人の心の中にいる。

そして、私の体にある”N”には3つの意味が込められている。

- ①中井町は大人も子どもも人づくりを大切にしてきた。だから人・・・人間の N
 - ②中井町は仲いい町。町民一人ひとりが人情にあふれている。だから人情の N
 - ③最後は里都まちなかい、中井町の N
- 中井町の人たちは仲間とともに挑戦し続ける・・・そんな風土が、私は好きだ！
なかい教育ビジョン・・・私が案内しよう！



なかいまっち は中井の小学生がつけてくれた名前！

「なかいまち」により親しみを持ってもらうことを願って、
まちの間に小さな“っ”を入れて、私の名前にしてくれたのだ！

日本のこれからの時代は、人口減少や少子高齢化の進行、A I 活用の拡大、グローバル化やデジタル化の進展、人生 100 年時代の到来など、社会が大きく変化する中で、一人ひとりの多様な幸せ（ウェルビーイング）を実現できる社会にしていくことが求められています。

中井町では、これまで学校教育でも生涯学習においても、人とのつながりを大切にしながら人づくりを進めてきました。

これからの時代、A I をはじめ I C T 機器がより高度化・多様化する中で、社会が進むスピード感に適應しながら、コミュニケーションの力や変化に対応する力など、多岐にわたるスキルを身につけることが求められます。

また、本町は人口の減少、児童・生徒数の減少、公共施設の老朽化などの課題が山積し、町の方々が一丸となって課題を乗り越えていく必要があります。

そんな時代だからこそ、それぞれの幸せに向けて一人ひとりがチャレンジすることが大切なのです。失敗しても大丈夫。人とのつながりを大切にしてきた中井町には、見守ってくれる人、手を差し伸べてくれる人、時には厳しく、そして温かく励ましてくれる人がいます。それはお互い様です。そんな中井町の風土を、これからも大切にしていける教育をみんなで進めていきます。そう、私たちはいつも challenger なのだから・・・。



Ⅰ 基本的な考え方

「なかい教育ビジョン」は、ともに学び、明日の中井を担う人づくりを進めるために、町の方々からの意見や、園・学校・社会教育委員会議との意見交換等による教育論議を深めながら策定しました。また、総合計画との関連性から、10年間を見据えます。

この「なかい教育ビジョン」のもと、家庭教育、学校教育、社会教育を包括した、生涯に渡る学習の充実・発展を推進します。

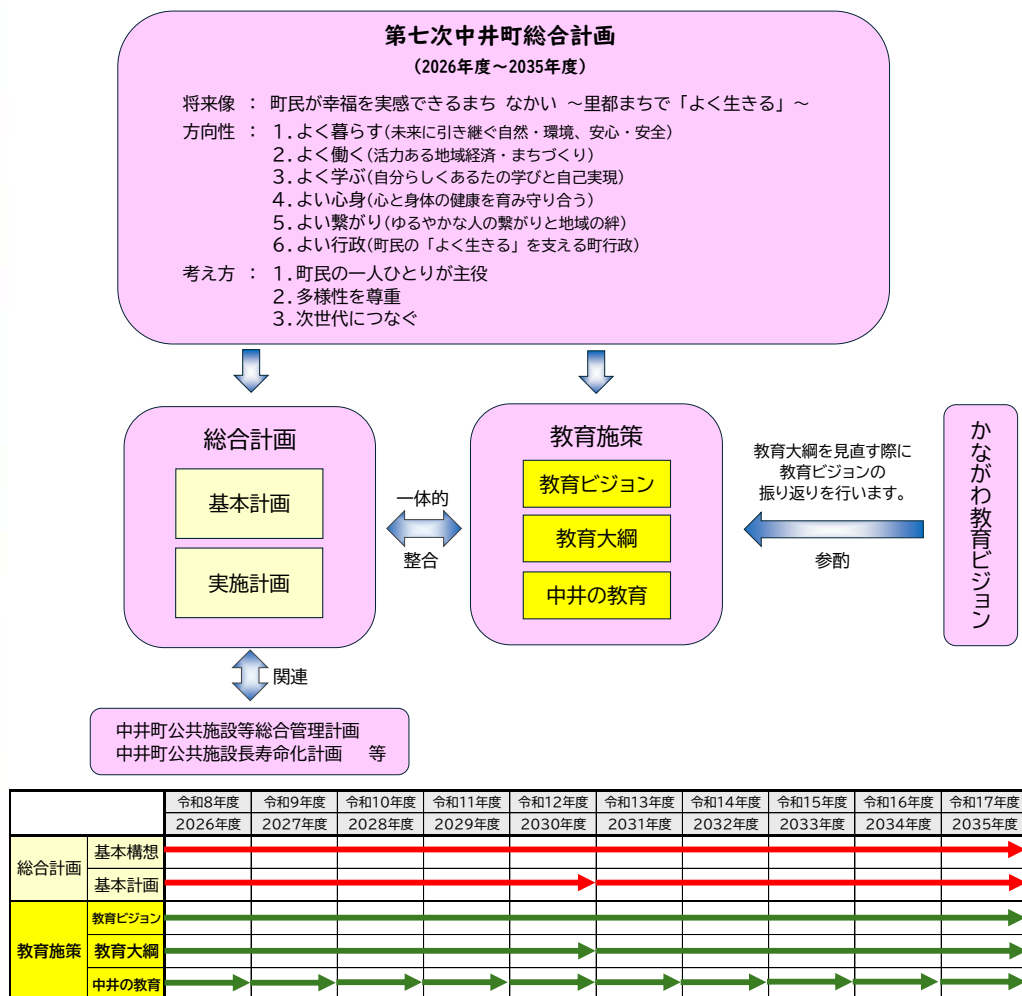
2 基本的性格

- (1) 中井町のエ育推進の総合的な指針であり、教育関係者をはじめ、町民との共感と共有、協働と連携による施策を展開します。
- (2) これまでの「中井のエ育」を継承しつつ、これからの時代に適応できる新たな理念を示します。
- (3) 「第三次中井町生涯学習基本計画」及び「中井町スポーツ推進計画」は、なかい教育ビジョンに統合します。また、第二次中井町子ども読書活動推進計画に係る事業は、「中井のエ育」に反映します。



3 位置づけ

なかい教育ビジョンは、中井町における教育施策の総合的な指針を示しており、具体的な施策及び事業は、「教育大綱」及び「中井の教育」に位置づけられます。



4 基本理念

【 基本理念 】

自己のよさを生かし 学び続け
認め 高め合う
なかいの人づくり

○私たちは、この世に人として生をうけ、生きていきます。どんな時代にあっても、子どもたちはもとより、すべての人が、価値ある資質や能力を持っています。この資質や能力を十分に発揮し、学び続ける力を涵養し、社会に生かします。

○私たちが、言動を発する際、そこには他者の存在があります。互いにその存在を認め合うことで、豊かな人間関係が生まれます。高め合うことで、よりよい価値を生み出し、豊かな社会を築きます。

○誰もが自分の夢や目標に向かい、またよりよい社会の構築に向けた学びを続けるために、教育にかかわるすべての人々には、個々のニーズに応じた教育環境を充実していくことが求められています。

○「なかいの人づくり」は、私たちに学ぶ楽しさや喜びを与え続け、人として生きていく価値を高めます。

5 これからのなかいの教育はこんなイメージ・・・

人づくり＋環境づくり→未来のまちづくり

さと
里都まち教育・・・人のつながりを深める教育

さと
里都まちなかいの未来につなげる教育

これまで中井町は、幼少期から生涯をとおして、その年齢層に合わせた人づくりを基盤として教育に取り組んできました。長年、積み重ねてきたこの教育は、顔の見える人のつながりとなり、町の風土として今も根付いています。これからは、グローバル化や少子高齢化、国際化など、社会の変化に応じた環境づくりをより意識して、中井の教育を進めていくことが大切になります。

そこで、今、園や学校、教育課、生涯学習課が取り組んでいるものを、さと里都まち教育として位置づけ、もっと地域の方々を巻き込んで、町全体で子どもたちや地域のかかわりを深めながら、さと里都まちなかに誇りや愛着を持てるようにしていきます。

そして、これからも顔の見えるまちづくりにつなげていきます。

具体的には・・・

学校教育

- 一斉授業 → ○考えを深める授業（個別最適な学び・協働的な学び）
- 知識蓄積 → ○幅広く考える力
I C T機器等を最大限活用し、自分で考える、
仲間に伝える、仲間と議論する
- 個別対応の指導 → ○外国籍の子も含めて一人も取り残さない組織的な対応
- 与えられた学校環境 → ○自分たちで創る学校環境
- 地域との連携 → ○地域との協働
- 人づくり → ○人づくりをより深めるための新たな学校のかたちの検討

生涯学習

- 自分の興味や趣味の探求 → ○仲間を巻き込む生涯学習
- 中井の文化や伝統の継承 → ○継承しながら広めて探究
- 人づくり → ○人づくりをより深めるための
新たな施設の活用方法の検討

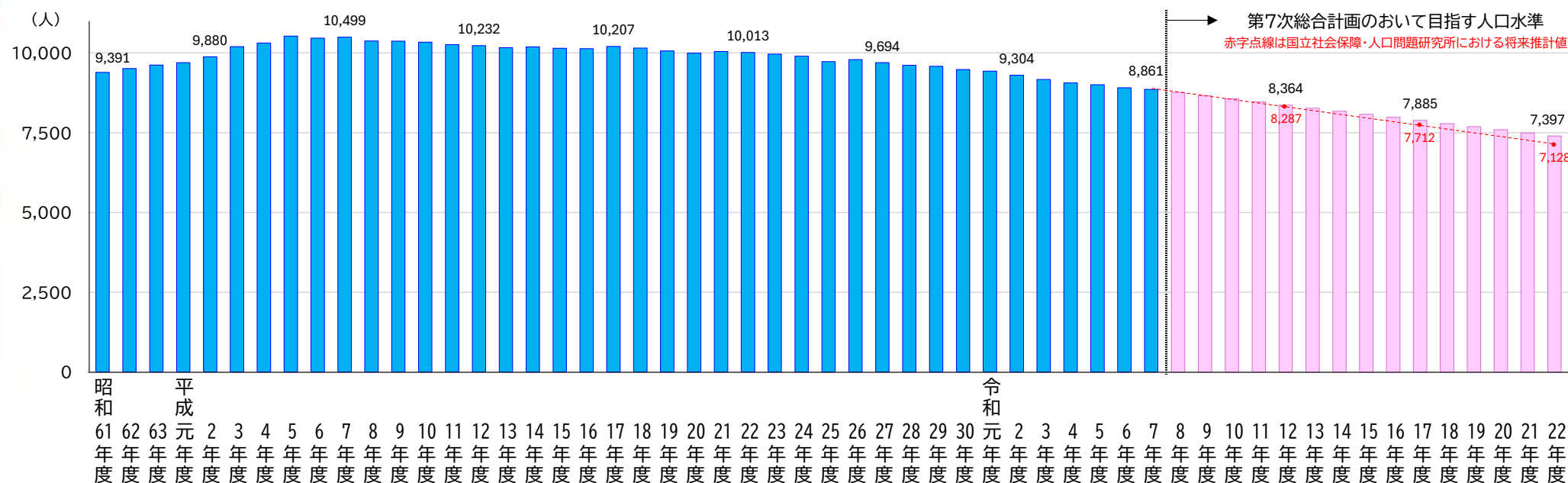
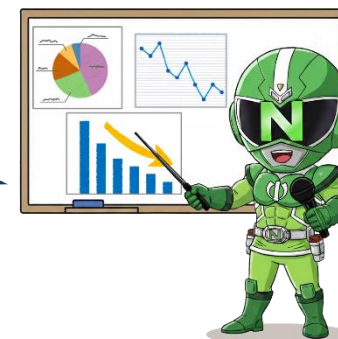


特に、学校教育は
新たな学校のかた
ちの検討、生涯学
習は、新たな施設
の活用方法の検討
が加わるんだね

6 みんなで考えた中井町の教育の未来予想図は・・・

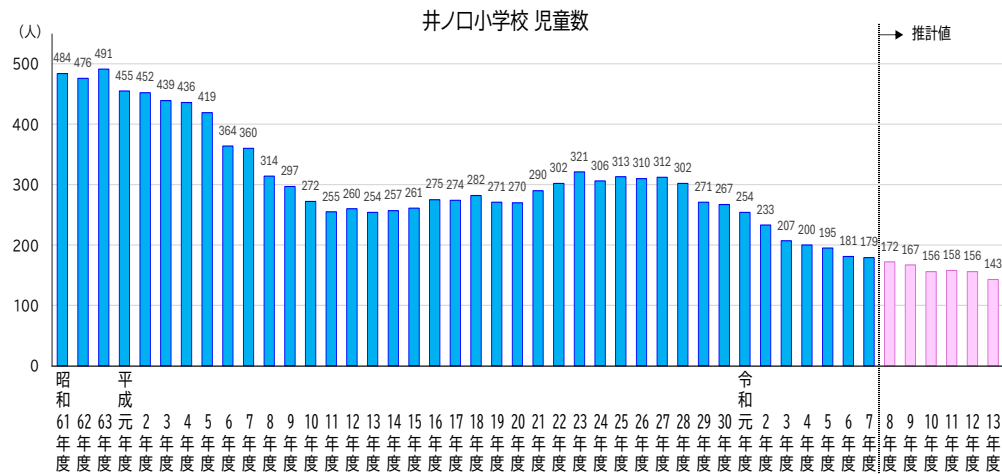
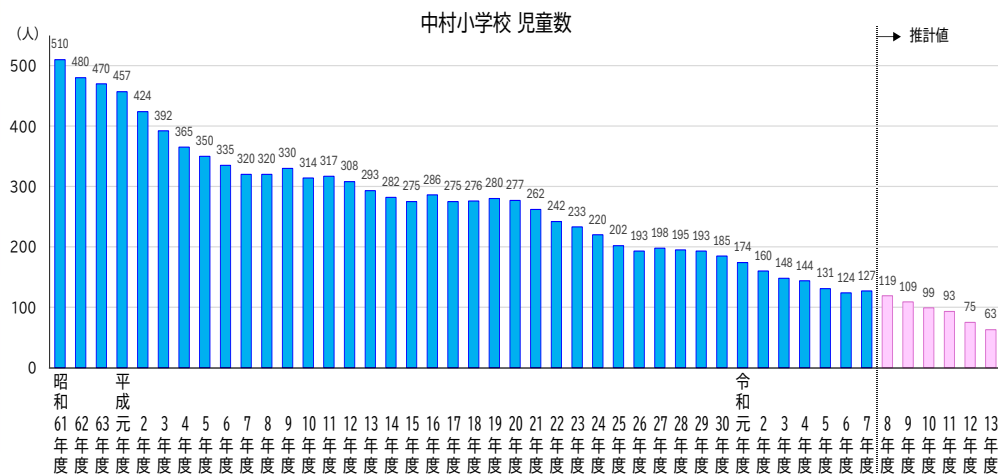
① 人口の推移

今後、様々な施策に取り組むことで、
人口減少幅を小さくしようと
しているんだね！

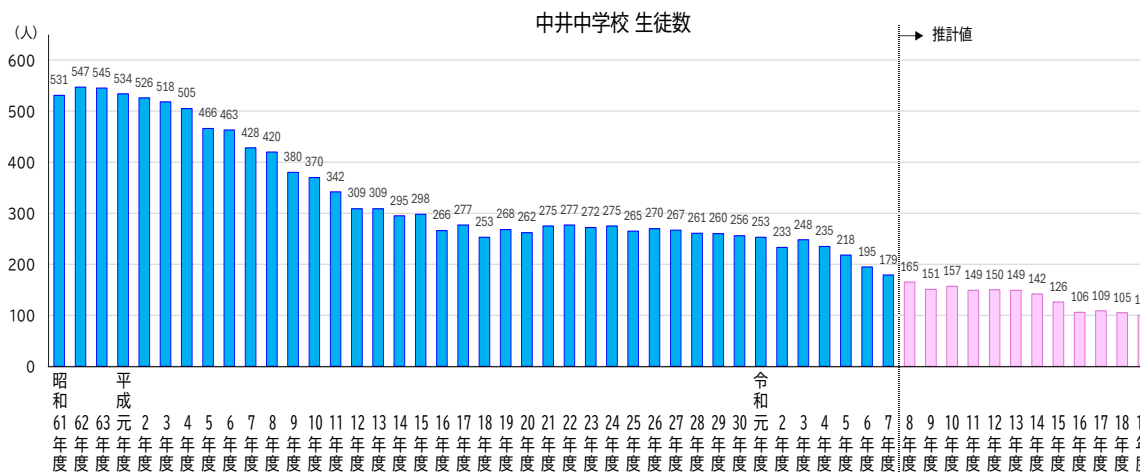


資料:令和7年度まで「人口統計調査(各年4月1日現在)」
令和8年度以降「第七次中井町総合計画」における目指す人口水準

② 児童・生徒数の推移

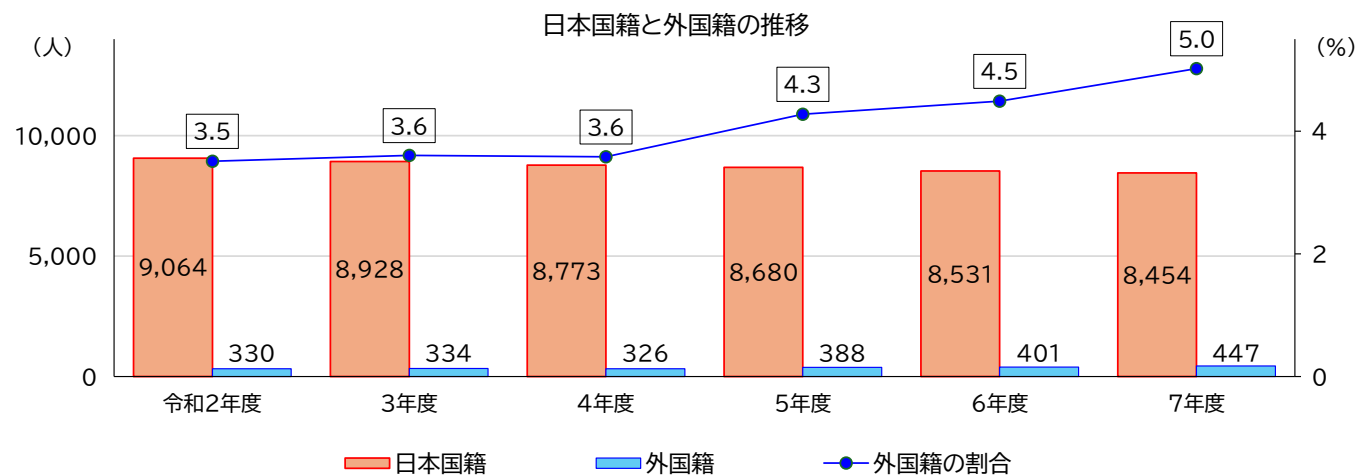


児童数、生徒数は
減少傾向だね。

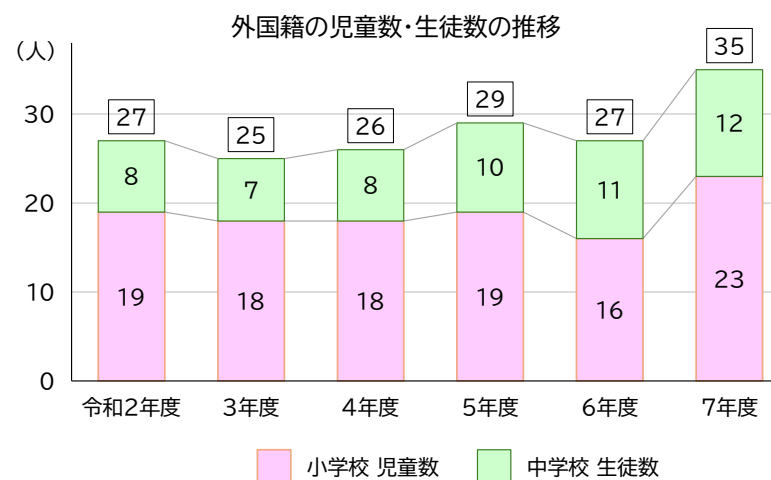


資料：令和7年度まで「学校基本調査(各年5月1日)」
令和8年度以降「町による推計値(各年4月1日)」

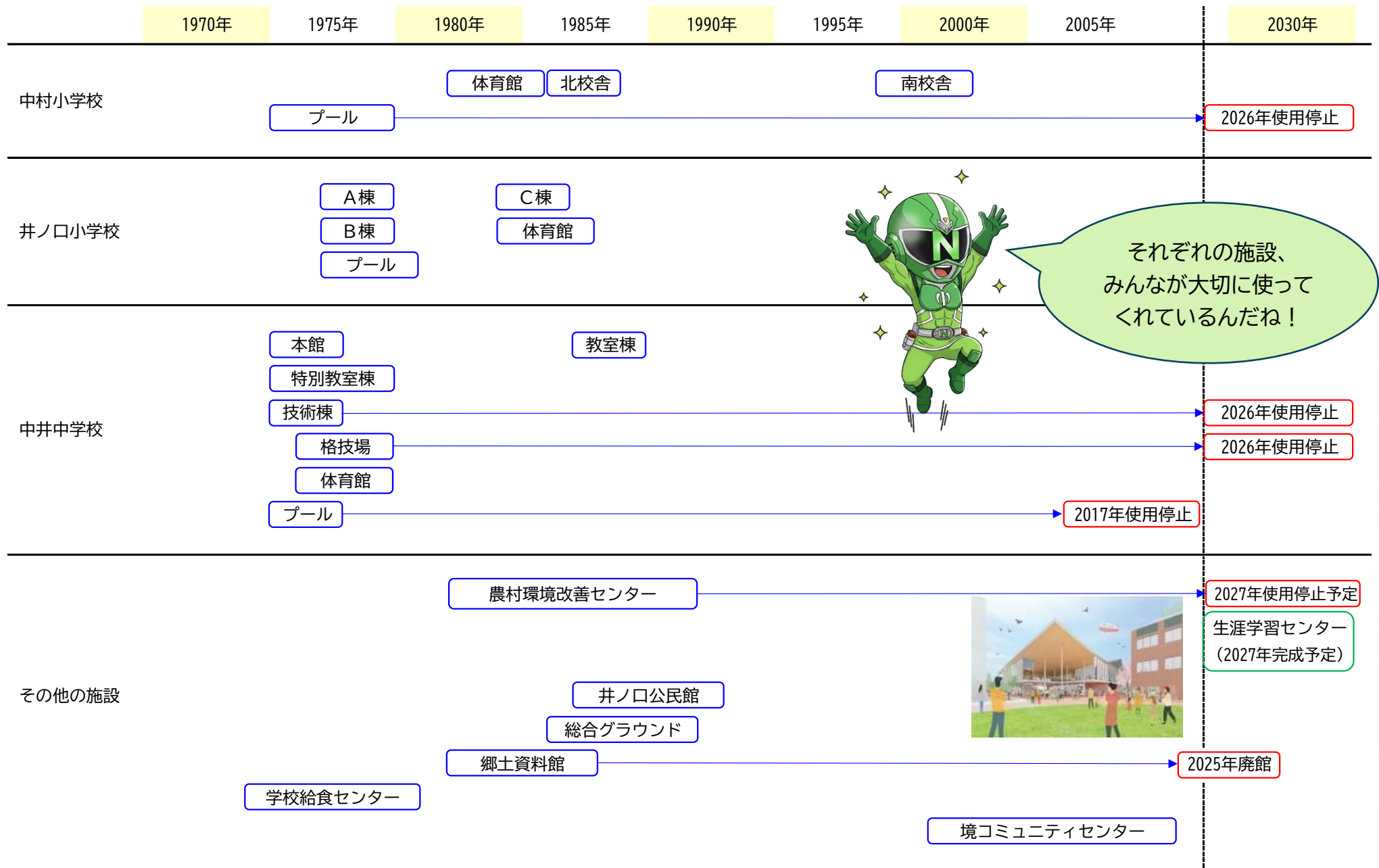
③ 外国籍の町民、児童、生徒の推移



資料：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（各年1月1日）」



④ 教育施設等の状況



⑤ 子どもたちのイメージ R7.6～7 実施 児童・生徒ワークショップから

「中井町の学校の『未来予想図』をつくって、戸村町長さんに伝えよう！」をテーマに、井ノ口小学校5・6年生、中村小学校5・6年生、中井中学校全校生徒から1710の意見が寄せられ、グループで議論しました。

ジャンル別の意見では、「通学に係ること」、「施設に係ること」の意見が上位を占めました。また、「これからの中井の学校」についても上位にランクインしました。代表的な意見は次のとおりでした。

- ・みんなが楽しい学校
- ・みんなで仲良くできる学校
- ・クラス数を増やしたい
- ・災害対策をしてある学校
- ・小学校、中学校、高校がつながっている
- ・井ノ口小学校と中村小学校が合体している
- ・小中一貫にする
- ・テストだけではなく作品発表会がある学校
- ・もっと平らな場所に学校をつくってほしい など

「通学に関わること」は、スクールバスと自転車通学が大半。「施設に関わること」は、体育館のエアコン設置、プールの修理、きれいなトイレにしてほしいという要望が多い状況でした。

魅力的な意見が
たくさんだされたよ



⑥ 大人たちのイメージ R7.8 実施 教育懇談会から

「未来のなかいつ子たちが生き生きとできる学校をみんなで語ろう！」をテーマに、井ノ口小学校、中村小学校、中井中学校の学校運営協議会の皆さん、中井町教育委員会教育委員の皆さん、中井町社会教育委員の皆さんから 154 の意見が寄せられ、6 つのグループで議論しました。

ジャンル別の意見では、「子どもたちの学習に係ること」「学校の未来の姿」「施設に係ること」の意見がトップ3でしたが、「学校の空間の活用」や「通学方法」「給食」「子どもたち同士の交流」「地域とのつながり」などの意見も多く出されました。代表的な意見は次のとおりでした。

- ・体験型授業の充実
- ・自然豊かな中井町を生かした教育
- ・多くの児童・生徒がいっしょに学べる学校
- ・小中一貫教育
- ・中井町内にある学校を1か所に集める
- ・楽しい学校
- ・幼稚園・保育園～小学校・中学校が1つの敷地にある学校
- ・色々な人(外国の人など)が英語で学べる学校

「施設に係ること」は体育館にエアコンやプールに係ること、「通学方法」はスクールバスが中心でした。また、子どもたちの人権や国際理解、仲間や地域とのつながりを大切にしたいとの意見もグループで共通理解されました。

⑦ R5.8実施 なかいの教育アンケート 調査結果から

中井町の人たちは
みんな前向きだね



○自然体験

- ・最近では大人も子どもも自然にふれあう機会が非常に少なくなっているの、子どもの頃から自然体験をすることが心身の成長に欠かせない大切なものになってくると思う。
- ・自然が多いのはこの町の強み。自然とふれあうことは机の上では学べない体験となり、豊かな心を育むことにつながると思う。

○文化活動

- ・伝統行事やお祭りの継承は大切なことと思う。人口が減少している中井町には国際交流などの活動を通じて移住者や働き手を担うことが必要。
- ・同じ興味・関心をもつ仲間と一緒に文化活動を推進するため公民館での各種教室の開催をさらに充実させてほしい。

○読書活動

- ・読書活動は個人的なものであるが、それに触れる環境は自治体がつくるべき。
- ・自分では体験できないことを知ったり知識を広めてくれたり温かい気持ちになったり、精神的に豊かな生活のためになくてはならないものだと思う。

○生涯スポーツ

- ・気軽にできるスポーツがあればやってみたい。人数が必要なスポーツ、道具が必要なスポーツ、設備が必要なスポーツはやりたくてもなかなかできない。
- ・スポーツを起点に年齢の枠を超えたつながりができることはよいことだと思う。
- ・スポーツや音楽、サークル活動など継続的に取り組んでいくことは楽しみ喜びなど生きるうえで潤いを与えてくれる。

○施設の充実

- ・秦野市や二宮町のように図書館とホール、公園などが一体となった施設があると良い。少子化で子どもが少ないとはいえ、ホールを使って合奏・合唱体験、鑑賞体験は大切だと思う。
- ・やはり図書館。子どもからお年寄りまで集うことができるカフェなどもあったら良い。中井町にはあんな素敵な施設があるんだと思われるような町のアピールになる施設がほしい。

○帰属感・幸福感

- ・子どもが成人してしまうと社会や地域の活動から自然と離れていく。今はそのようなヒトや社会との距離が楽と感じている。
- ・鑑賞したり、趣味を通して新たなコミュニティを形成したりすることは社会への帰属感の獲得をもたらすことにつながる気がする。特に退職した後の高齢者の方が社会とつながり続けるためには、そのようなコミュニティが必要だと思う。

※アンケートの文章をそのまま載せてあります。

7 これからのなかい教育**ビジョン**の概要は・・・

◎日本の教育をめぐる現状・課題・展望

社会の現状や変化	これまでの成果	今後の課題
<ul style="list-style-type: none">◇世界各地で侵略行為による国際情勢の不安定化◇VUCA の時代(変動性、不確実性、複雑性、曖昧性)◇少子化・人口減少や高齢化◇グローバル化・地球規模課題◇DX の進展、AI・ロボット・グリーン(脱炭素)◇共生社会・社会的包摂◇精神的豊かさの重視(ウェルビーイング)◇18 歳成年・こども基本法 等	<ul style="list-style-type: none">◇国際的に高い学力水準の維持◇GIGA スクール構想◇教職員定数改善◇教育費負担軽減による進学率向上◇教育研究環境整備や耐震化 等	<ul style="list-style-type: none">◇コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞◇不登校・いじめ重大事態等の増加◇学校の長時間勤務や教師不足◇地域の教育力低下、家庭を取り巻く環境の変化◇高度専門人材の不足や労働生産性の低迷◇博士課程進学率の低さ 等

これからの日本の教育の2つのコンセプトと5つの基本的な方針

持続可能な
社会の創り手の育成

日本社会に根ざした
ウェルビーイングの向上

グローバル
人材の育成

誰一人
取り残されない学び

地域や家庭で学び支え
合う社会の実現に向け
た教育の推進

教育 DX の推進

計画の実効性
確保のための基盤
整備・対話

なかいの学校教育の成果と課題

これまでの成果

- ◇個別最適な学びと協働的な学びに向けた校内研究による授業改善
- ◇GIGA スクール構想・電子黒板導入
- ◇学年を超えた縦割りによる交流活動やイベントの実施
- ◇コロナを克服し、児童・生徒の自主的な活動の増加
- ◇コロナを機に行事の精選とコンパクト化
- ◇日本語指導員の配置
- ◇教育支援センターの活用 等

今後の課題

- ◇授業改善の更なる追究
- ◇支援を要する児童・生徒への対応
- ◇外国籍児童・生徒の学力向上と保護者対応
- ◇不登校やいじめへの対応
- ◇児童・生徒数の減少、校舎等の耐用年数、これからの学校のあり方
- ◇部活動の地域展開
- ◇コミュニティスクールの充実
- ◇学校の DX 推進
- ◇働き方改革の推進 等

なかいの生涯学習の成果と課題

これまでの成果

- ◇社会学習の総合的な推進
- ◇学習機会の提供
- ◇人権啓発活動の推進
- ◇社会体育施設の充実
- ◇地域スポーツ活動の普及促進
- ◇読書活動推進委員の配置
- ◇文化遺産の調査
- ◇施設予約システムの導入

今後の課題

- ◇文化活動団体の高齢化及び減少
- ◇公民館活動の充実
- ◇生涯学習の人材育成
- ◇郷土文化や資源の継承
- ◇部活動の地域展開
- ◇読書活動の推進
- ◇生涯学習センターの利活用
- ◇社会教育施設の計画的な改修
- ◇学校・家庭・地域の一体化等

国の状況をふまえて
中井町の成果と課題
を整理したんだね！



◎これからのなかいの教育ビジョン

学校教育 6つの Plan

I 学びの追究 Plan

授業追究 GIGAスクール 園・小・中連携
外国語教育 食育 読書活動 学びの環境改善

II 外国籍の子どもの学び安心 Plan

国際教室 外国籍児童・生徒保護者との連携

III 心の成長&支援 Plan

ともに学ぶ 不登校の児童・生徒対応 いじめ等対策

IV 地域とスクラム Plan

コミュニティスクール 人材バンク活用
学校安心・安全 部活動地域展開

V 未来の学校あり方 Plan

未来予想図進行

VI 教員の働き方改革の推進 Plan

学校DX等

生涯学習 5つの Plan

I 豊かな人づくり Plan

人権意識啓発 青少年の健全育成
ふれあい交流 みんなでつながる

II 伝統文化継承 Plan

文化芸術活動促進 郷土文化・資源の継承

III スポーツ振興 Plan

スポーツ自主的参加促進
部活動地域展開 ※再掲

IV 読書のまち Plan

読書活動いっぱい 蔵書管理DX

V 生涯学習施設活用 Plan

生涯学習センター活用 井ノ口公民館活用
境コミュニティセンター活用 社会体育施設の活用

これから10年間の
取組を大きな Plan
で整理したんだね！



なるほど！
それぞれの大きな Plan の中に
small plan があるんだね！



8 学校教育の6つの Plan

I 学びの追究 Plan ★7つの small plan

★1 授業追究

- ◇なかい授業づくりスタンダードをベースにした授業を追究し、研究授業をととして検証していきます。
- ◇3年間の指定研究を積み上げて、教師の授業力をバージョンアップしていきます。
- ◇町の授業づくり委員会で各校の実践を検証し、授業の充実を目指します。

★2 GIGA スクール

- ◇児童・生徒一人1台のタブレットの活用の充実を目指します。
- ◇ICT 支援員を活用し、効果的な活用方法を追究します。
- ◇電子黒板・電子教科書を有効活用した授業を追究します。
- ◇ICT 研修会等により、教師のスキルアップを目指します。

★3 園・小・中連携

- ◇園・小・中の校内研究会の相互参加により、他校種間の教育理解を深めます。
- ◇園・小・中の合同会議など連携事業を充実していきます。
- ◇園児・児童・生徒の自主的な活動による交流をサポートします。

★4 外国語教育

- ◇専科教員による系統的な外国語指導の充実を目指します。
- ◇外国語指導助手(ALT)による外国語指導の充実を目指します。

★5 食育

- ◇栄養教諭(学校栄養技師)の学校訪問により、楽しく食育を学びます。
- ◇献立委員会等により保護者との連携を図ります。

★6 読書活動

- ◇朝の読書時間と読み聞かせを確保し、読書に親しみ、習慣化を図ります。
- ◇図書室や学級文庫の本の管理方法の電子化を進めます。
- ◇各学校、町の図書室等とのオンラインによる本の管理と活用を目指します。

★7 学びの環境改善

- ◇水泳授業の外部委託を進めます。
- ◇体育館への空調設備の設置を進めます。
- ◇アクセスポイントの適正配置により快適な通信環境を確保するなど、ICT 環境の整備を進めます。
- ◇中学校の制服を検討します。

Ⅱ 外国籍の子どもの学び安心 Plan ★2つの small plan

★1 国際教室

- ◇町内3校に国際教室を設置し、楽しく学びながら基礎的な日本語の習得を目指します。
- ◇日本語指導員、ボランティア等と連携し、外国につながりのある児童・生徒の学習サポートの充実を目指します。

★2 外国籍児童・生徒保護者との連携

- ◇町と学校が連携し、学校からのお知らせ等の翻訳などを行います。

外国籍の子どもの教育を充実させるのも、中井の教育の大きな特徴の1つだよ！



Ⅲ 心の成長&支援 Plan ★3つの small plan

★1 とともに学ぶ

- ◇すべての児童・生徒がともに学び、ともに育つインクルーシブ教育を推進します。
- ◇学校間の交流事業の充実を目指します。
- ◇特別支援学校や関係機関と連携を図ります。

★2 不登校等の児童・生徒対応

- ◇教育支援センターとの連携を図ります。
- ◇校内教育支援センターを活用し、学校での居場所づくりや取り出しの学習を進めます。
- ◇教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、不登校や不登校傾向の児童・生徒の適切なサポートに努めます。

★3 いじめ等対策

- ◇いじめ等アンケートによるいじめ、性暴力被害の把握に努め、分析、公表を行うとともに、未然防止と対応の検討を行います。
- ◇いじめ防止会議をとおして、園、各校との情報交換を行い、適切な対応に向けて協議します。



いじめなどの把握のため、
年3回のアンケート、
その他にミニアンケートも
実施しているよ！

IV 地域とスクラム Plan ★4つの small plan

★1 コミュニティスクール

- ◇学校評価を踏まえ、次年度の学校運営について協議します。
- ◇園、各校の学校運営協議会委員が校種を超えて園、学校を訪問するなどして、相互理解に努めます。

★2 人材バンク活用

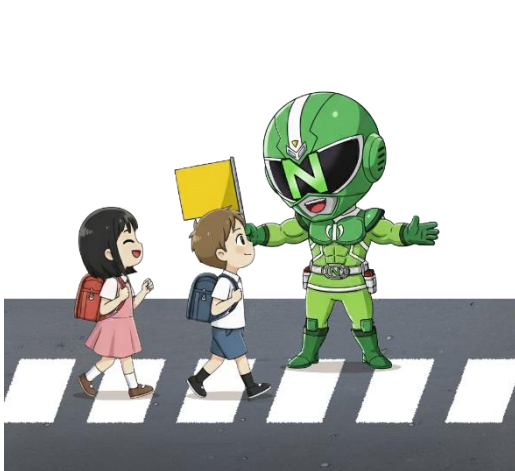
- ◇ゲストティーチャーや指導者の登録により、一覧表を毎年度更新し、園や各校の活用につなげます。

★3 学校安心・安全

- ◇防災教育により防災意識を高めます。
- ◇家庭や地域、関係機関と連携し、危機管理体制、防災体制の強化を図ります。

★4 部活動地域展開

- ◇地域クラブの核となる中心組織の設置と体制づくりを進めます。
- ◇指導者登録等の運用を始めます。



学校、保護者、地域、関係機関
のスクラムが大切だね！



V 未来の学校あり方 Plan

★1つの small plan

★1 未来予想図進行

- ◇子どもたちの横や縦のつながりの良さを大切にしながら、自主的な活動の充実を目指した教育を進めます。
- ◇学校のあり方を検討する組織を設置します。
- ◇ワークショップ、教育懇談会、アンケート、地域懇談会等から今後の学校のあり方について議論を深め、未来の学校について検討します。



子どもたちが笑顔で生活できる
未来の学校について、みんなで
たくさん語り合しましょう！

VI 教員の働き方改革の推進 Plan

★1つの small plan

★1 学校 DX 等

- ◇学校と保護者間の連絡手段についてシステムを導入します。
- ◇水泳授業の外部委託を進めます。※再掲
- ◇業務の計画管理とスリム化・効率化の検討を進め、実践します。



この他にも、各学校で
いろいろな実践をしているよ！

学校教育の進行 Plan

I 学びの追求 Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
授業追究	研究事業の検証 など 3年間の研究のまとめ <div> 2027年度 2029年度 2032年度 </div>									
GIGAスクール	タブレット更新 <div> 2027年度 2031年度 </div> ICT支援員の活用など									
園・小・中連携	校内研究会の相互参加 など									
外国語活動	専科教員、ALTによる外国語活動 など									
食育	研究事業の検証 など <div> 2027年度 2030年度 </div> 献立委員会、栄養教諭(学校栄養技師)の学校訪問 など									
読書活動	学校・生涯学習施設・図書室等 オンライン化検討 <div> 2027年度 </div> 朝の読書時間、読み聞かせ など									
学びの環境改善	3校水泳外部委託 中井中 技術室移転 <div> 2027年度 2028年度 2029年度 </div> AP増設(図書室等) 3校体育館空調 <div> 2028年度 2029年度 </div> 校舎等検討(仮)									

Ⅱ 外国籍の子どもの学び安心 Plan

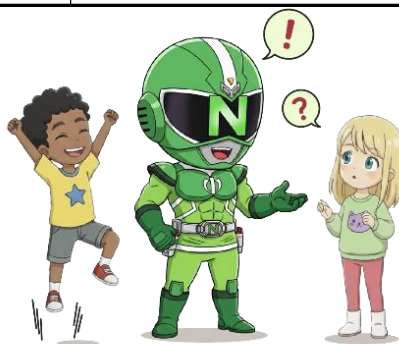
●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
国際教室	中村小国際教室新設 日本語指導員、ボランティア等との連携 など									
外国籍児童・生徒 保護者連携	お知らせ等の翻訳・面談 など									

Ⅲ 心の成長&支援 Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
ともに学ぶ	学校間の交流事業 など									
不登校の児童・生徒 サポート	校内支援センターの活用 など									
いじめ等対策	いじめ等アンケートの実施 など									



IV 地域とスクラム Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
コミュニティスクール	学校運営協議会の実施 など									
人材バンク活用	ゲストティーチャー等の登録と活用 など									
学校安心・安全	防災教育の実施 など									
部活動地域展開	<p>地域クラブ活動推進協議会設置</p> <p>総合型地域スポーツクラブによる 土日の部活動地域展開</p> <p>総合型地域スポーツクラブによる 平日の部活動地域展開</p> <p>● 2028年度までに土日の地域展開完了 ● 2031年度までに平日の地域展開完了 ●</p>									



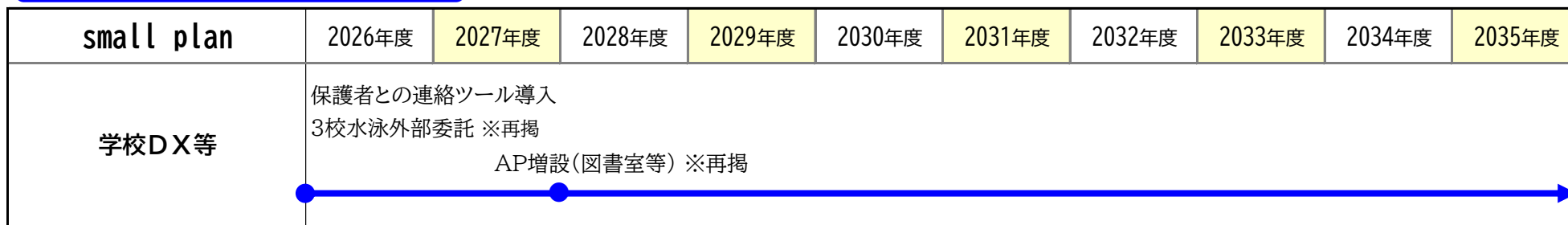
V 未来の学校あり方 Plan

●は主な予定



VI 教員の働き方改革の推進 Plan

●は主な予定



9 生涯学習の5つの Plan

I 豊かな人づくり Plan ★4つの small plan

生涯学習は大きな
5つの Plan が
あるんだね！



★1 人権意識啓発

- ◇講演会等により、町民の人権意識を高めます。
- ◇関係団体と連携し、啓発に努めます。

★2 青少年の健全育成

- ◇児童・生徒の表彰により、健全育成につなげます。
- ◇青少年育成のつどいによる地域環境浄化や啓発活動を推進します。
- ◇土曜学習をととして、幼児・児童の発達段階に応じた学習習慣の形成を図ります。

★3 ふれあい交流

- ◇交流をととして、未来を担うリーダーを育成します。
- ◇自然体験・学習体験をととして、団体規律を習得します。
※中学生ふれあいスキー&スノーボード教室、
ふれあいキャンプ

★4 みんなでつながる

- ◇町の文化、自然などにふれあい、みんなで学ぶ学習環境を確保します。
- ◇社会教育関係団体の自主的な活動を促します。
- ◇草刈りや見守りなど、地域学校協働活動を充実します。

Ⅱ 伝統文化継承 Plan ★2つの small plan

★1 文化芸術活動促進

- ◇学習活動の発表のイベントを充実させ、交流を深めます。
- ◇各種講座、教室を実施し、文化活動を促進します。
- ◇関係団体の支援、後継者・指導者を育成します。

★2 郷土文化・資源の継承

- ◇文化遺産のデジタル化を進め、適切な保存・管理に努めます。
- ◇国登録記念物である「震生湖」の活用に努めます。
- ◇文化遺産の展示等による郷土学習の充実に努めます。

Ⅲ スポーツ振興 Plan ★2つの small plan

★1 スポーツ自主的参加促進

- ◇イベントや教室を開催し、交流を深めます。
- ◇関係団体の支援を行います。

★2 部活動地域展開（再掲）

- ◇地域クラブの核となる中心組織の設置と体制づくりを進めます。
- ◇指導者登録等の運用を始めます。



部活動地域展開は、学校教育と
一緒に取り組むんだね！

IV 読書のまち Plan ★2つの small plan

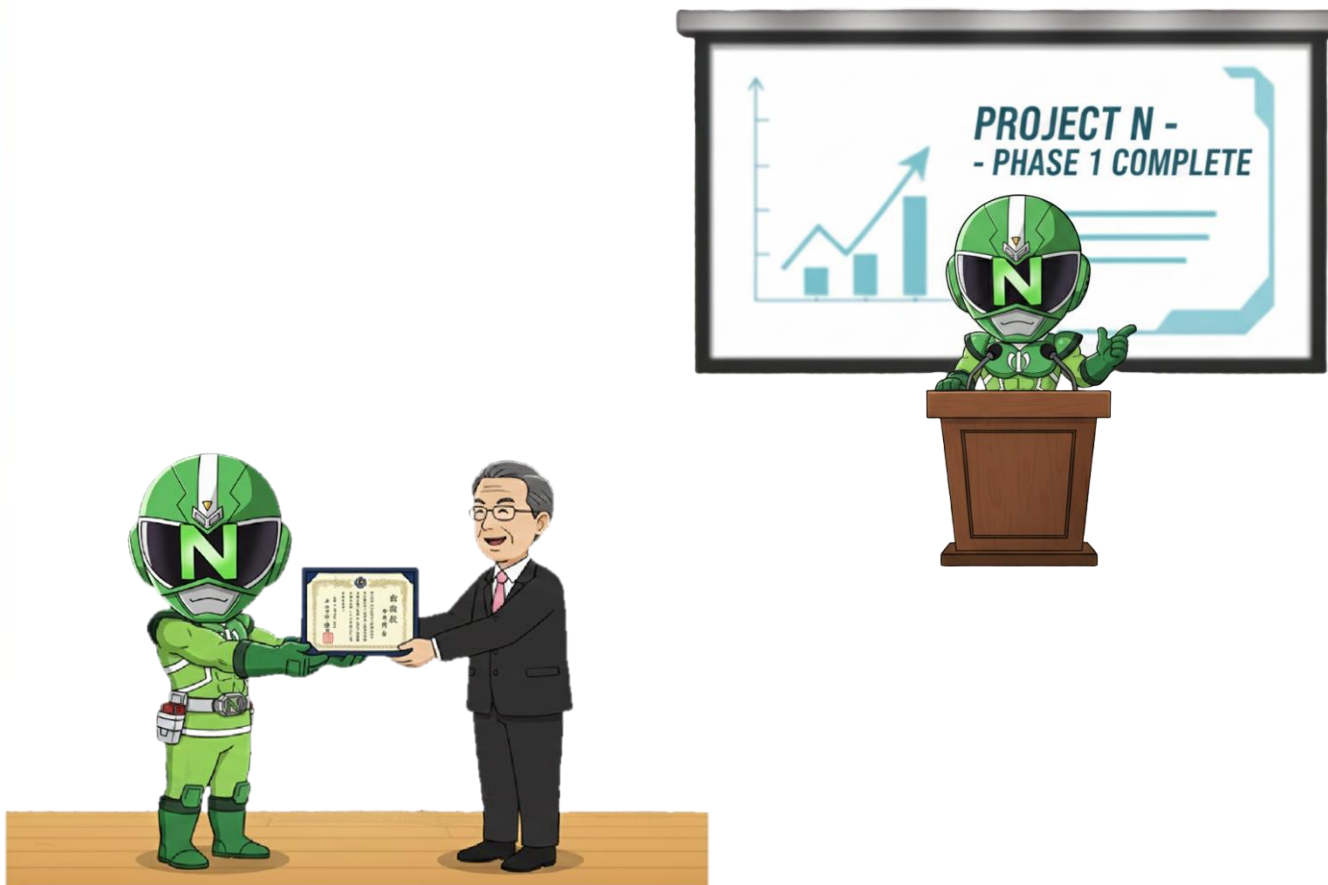
★1 読書活動いっぱい

◇「中井町読書の日」に合わせた読書コンクールや、啓発活動に努めます。

◇園・小・中での読書活動の推進をサポートします。

★2 蔵書管理 DX

◇生涯学習センター、公民館、各学校との蔵書管理システムを検討します。



V 生涯学習施設活用 Plan ★4つの small plan

★1 生涯学習センター活用

- ◇生涯学習拠点として、利用方法と施設の管理について検討します。
- ◇生涯学習センター、公民館、各学校との蔵書管理システムを検討します。（再掲）
- ◇避難所機能の役割を高めます。
- ◇公共交通機関との融合を進めます。

新しい生涯学習センターは、
みんながワクワクするような
活用方法がたくさんあると
いいね！



★2 井ノ口公民館活用

- ◇学習活動の発表イベントの開催等により、利用の促進と町民の交流を深めます。
- ◇図書室の充実を目指します。

★3 境コミュニティセンター活用

- ◇防災拠点施設の役割を果たすとともに利用の促進と町民の交流を深めます。

★4 社会体育施設の活用

- ◇総合グラウンド等の利用促進と管理をとおして、生涯スポーツの推進と町民の交流を深めます。

生涯学習の進行 Plan

I 豊かな人づくり Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
人権意識啓発	講演会等の実施 など									
青少年の健全育成	児童・生徒の表彰、土曜学習等の実施 など									
ふれあい交流	山形県戸沢村との交流、洋上研修、キャンプ等の自然体験の実施 など									
健康でみんなつながる	町の文化や自然にふれあう学習や草刈り等の学校応援 など									

II 伝統文化継承 Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
文化芸術活動促進	各種講座、教室、文化祭等の実施 など									
郷土文化・資源の継承	生涯学習施設での展示、保存の体制づくり 文化遺産のデジタル化、展示 など									

Ⅲ スポーツ振興 Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
スポーツ自主的参加促進	イベントや教室の実施 など									
部活動地域展開	<p>地域クラブ活動推進協議会設置</p> <p>総合型地域スポーツクラブによる 土日の部活動地域展開</p> <p>総合型地域スポーツクラブによる 平日の部活動地域展開</p> <p>2028年度までに土日の地域展開完了</p> <p>2031年度までに平日の地域展開完了</p>									

Ⅳ 読書のまち Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

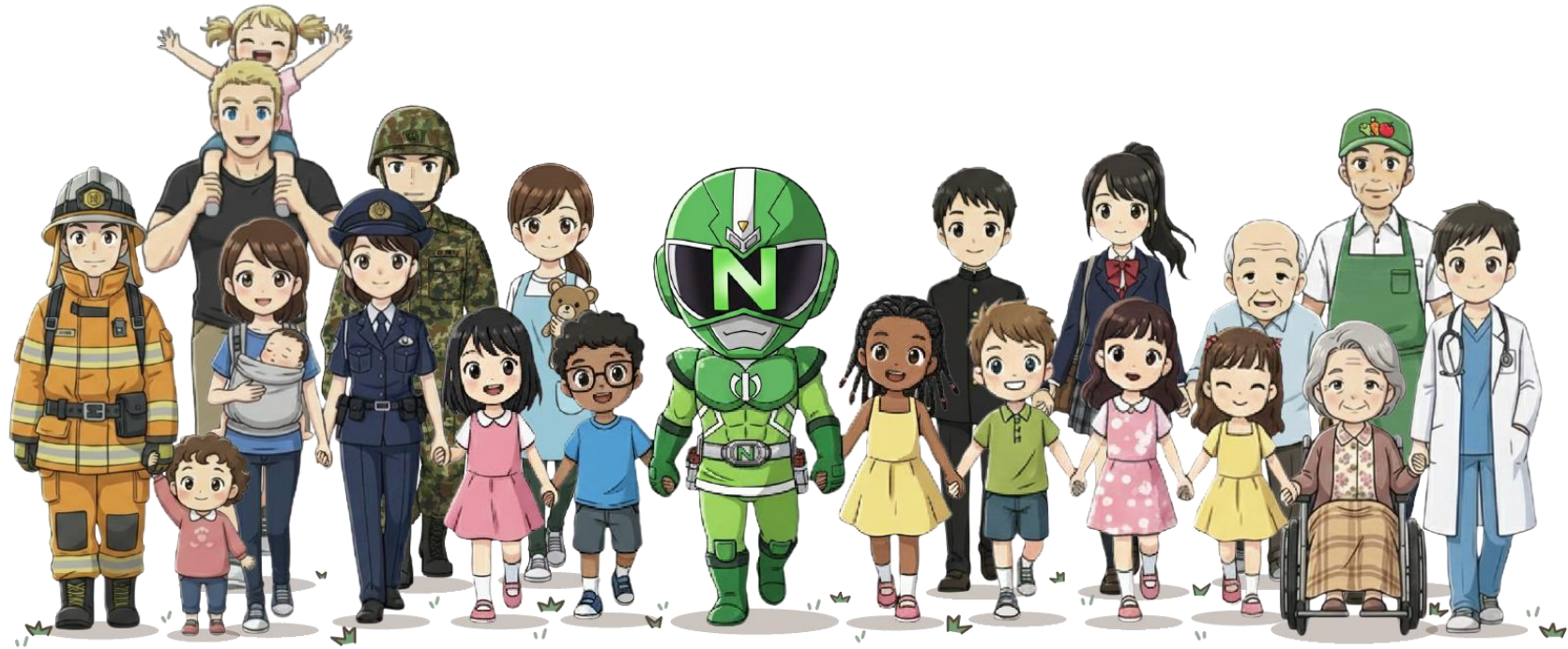
small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
読書活動いっぱい	<p>生涯学習施設での読書活動スタート</p> <p>中井町読書の日に合わせた読書コンクールや啓発活動 など</p>									
蔵書管理DX	<p>学校・生涯学習施設・図書室等 オンライン化検討 ※再掲</p> <p>蔵書DXの管理 など</p>									

V 生涯学習施設活用 Plan

●は主な予定 各事業は基本的に単年度ごとの取組

small plan	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
生涯学習センター活用	利用方法検討	生涯学習センター周辺の整備								
井ノ口公民館活用					図書室の充実や学習・発表イベントの開催 など					
境コミュニティセンター活用					防災の拠点や町民交流・利用促進 など					
社会体育施設の活用					総合グラウンド等の利用促進・イベントの開催 など					





これから新たななかいの教育がスタートします。

令和5年6月に、中学3年生と小学校6年生を対象にしたアンケート調査から
中学生が半数以上、小学生は70%を超える子どもたちが地域の行事に参加しているということがわかりました。

地域の人的・物的資源を活かし、地域の方々が学校の教育活動に参加・協力したり、
子どもたちが地域活動に参加・協力したりするなど、地域での相互交流をとおして、
公共の精神を育成する教育活動に期待できると考えます。

そんな風土とともに、みんながつながって、これからも中井の未来に向けた人づくりを進めていきます。

さあ、みんなでチャレンジだ！

⑨ Challenge!



なかい教育ビジョン

発行・編集：中井町教育委員会
神奈川県足柄上郡中井町比奈窪 56
TEL：0465-81-3906
URL：<https://www.town.nakai.kanagawa.jp/index.html>

令和8年3月